

政治

庶民の民意が変わると政権が変わる
政権が変わることによってまた、銀河の状況も変わり
庶民の生活も大きく影響を受けるだろう。
政権の種類による使い方や、民意などをうまく調整する方法とは？
だれか～おしえて～

[contentsへ戻る](#)

- [政治](#)
 - [庶民の政治姿勢](#)
 - [政府](#)
 - [選挙](#)
 - [政党](#)
 - [外交](#)

庶民の政治姿勢

庶民の政治姿勢は生活満足度と娯楽満足度の数値の組み合わせによって変化する
大まかに言って満足度が高いと保守化し
並みだと中道になり
不満だと左傾化する
政治姿勢によって支持する政党が変化する

しかし、政治家の活動や演説によっても変化する
必ずしも満足度だけが政治姿勢の決定要因であるとは言えない

政府

宇宙勢力政府と都市船の政府がある。
都市船の政府の活動は不明。不況だと虐殺などを指揮することはある

各宇宙勢力の政府は

- 年度始めの予算の決定・分配
- 外交による戦争の開始・終結
- 同盟の締結・破棄

などを行なう。他にも政党ごとの違いがある可能性は大きい。

他の政府とは政治姿勢が同じだと仲がよく、異なると対立しがちである
ただし絶対ではない。通常、光国内は政治姿勢が違ってても敵対しないように。
どのように敵味方を決定しているのかは不明である

選挙

すべての政治勢力は4月と10月に政権を決める選挙がある
投票率や選挙工作の問題があるので、確実に民意が反映されるとは限らないらしい。
議席数の最も多い政党が与党になる。
議席数の多寡が政策に影響があるのかどうかは不明。

火星では4月に地方区選挙、10月に全国区選挙が行なわれる
火星の政権は10月選挙でのみ姿勢変化するが、他の宇宙勢力政権は4月選挙でも変化する

政党

政党ごとに行政方針に違いがある。
外交と予算配分が違う。
他にも違いはあるかもしれない。詳細不明。

予算配分の傾向は

- 極右・極左は軍拡路線。黒字は軍拡にまわす
- 右は仮想的がいる場合は軍拡路線。いないなら黒字で減税
- 左は軍縮・国債返済・福祉充実路線。黒字は国債返還、次いで教育にまわす
- 中道は黒字になると減税する。

外交

各政府がどのように敵味方を決めているのか現時点では不明。
戦力バランスの崩れが侵略の欲望を誘発し、政治姿勢の相違によって開戦にいたることが多いようだ。

政治姿勢がおなじ政府どうしは同盟を結びやすい。政治姿勢が異なると結びにくい。
同盟国が開戦した場合は、援軍の派遣と資金援助をしなければならない。
援軍派遣と資金援助は経済に影響する。

隣接していない宇宙勢力同士も同盟関係を結んでいることがある。画面で確認は出来ない。
夜明けの船が特定の宇宙勢力と戦争状態になると、つられて火星に攻めてくる勢力は同盟関係にあるのでは？

初期状態で敵の、地球と光国あたりは同盟関係にあるような気もする。

選挙によって同盟国の政治姿勢が違ふものになると、ほぼ必ず同盟は破棄される